

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	2-2-3	事業名	団塊の世代及び女性の起業支援事業
担当	経済局産業振興部経済企画課 田中 211-2352		
全体計画			
事業内容	<p>近年、団塊の世代が大量に定年等で退職しており、少子化傾向と併せて労働力人口が減少していく傾向にあるが、団塊の世代の知識や経験、ノウハウ、技能を活かして創業することも、社会貢献の一つとして注目されており、団塊の世代を中心とした高齢者の開業が増加傾向にある(2006年中小企業白書)。</p> <p>また女性の起業の実現率は男性より高いものの廃業率も男性の約2倍であり、男性に比べて起業や経営に係る知識、ノウハウや有用な人的ネットワークを形成するチャンスが少ない傾向がある(2006年女性労働白書)。</p> <p>これらの実態を踏まえ、(財)さっぽろ産業振興財団が主催となり、従来のセミナーの内容・回数を拡充させるとともに、女性や概ね55歳以上のシニア世代の起業希望者を対象にハンズオン型の企業支援の場である「女性・シニアのためのさっぽろ起業道場」を実施する。</p>		<p style="text-align: center;"><年度別の事業内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・団塊の世代、女性に特化した起業セミナー 19年度 2回 20年度 20回 21年度 10回 22年度 10回 ・女性・シニアのためのさっぽろ起業道場の開催 20年度 3期開講 21年度 3期開講 22年度 3期開講
	事業内容	<p style="text-align: center;">平成19年度事業内容(決算)</p> <p>(財)さっぽろ産業振興財団において、「女性起業家セミナー」及び「シニア創業セミナー」を各1回開講した。延べ25人が受講。</p>	<p style="text-align: center;">平成20年度事業内容(決算)</p> <p>(財)さっぽろ産業振興財団において実施した人材育成事業(「女性の起業セミナー」、「団塊の世代の起業セミナー」)及び女性・シニアの起業支援事業(「女性・シニアのためのさっぽろ起業道場」)に対し、補助金を交付した。同セミナー及び起業道場(計23回実施)には、計171人の参加があった。</p> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> セミナー(計20回実施):計147人受講 ・女性の起業説明会(計6回実施):計71人受講 ・女性の起業体験談(計4回実施):計28人受講 ・団塊の世代の起業説明会(計6回実施):計34人受講 ・団塊の世代の起業体験談(計4回実施):計14人受講 <p>女性・シニアのための起業道場(計3回実施):計24人受講</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1期(6~7月実施):計8人受講(女性7、シニア1) ・第2期(8月実施):計7人受講(女性6、シニア1) ・第3期(9~11月実施):計9人受講(女性8、シニア1)
事業場	<p style="text-align: center;">平成21年度事業内容(予算)</p> <p>(財)さっぽろ産業振興財団において実施する「女性・シニアの起業セミナー」及び「女性・シニアのためのさっぽろ起業道場」)に対し、補助金を交付する。</p> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> 女性・シニアの起業セミナー:計20回実施予定 平成20年度までと異なり、女性とシニアのセミナーを合同で開催する。 女性・シニアのための起業道場:計3回実施予定 ・第1期(6~8月実施):土曜5日間コース ・第2期(8~10月実施):平日夜間10日間コース ・第3期(11~12月実施):土曜5日間コース 	<p style="text-align: center;">平成22年度事業内容(予算)</p>	
規模			
件数			
等			

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2)

計画体系コード	2-2-3			事業名	団塊の世代及び女性の起業支援事業		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (予定)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)	
団塊の世代、女性に特化した起業セミナーの開催回数 (累計)	2回	2回	25回	48回	61回	26回	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>市民との連携、市民参加 セミナー・起業道場の受講を募るべく広く団塊の世代及び女性の市民に公募することで、市民参画に貢献している。</p> <p>企業等との連携・協働 [資金協力]創業の際は、各種制度により資金サポートを実施している。 [人材協力]講師などが伴走しながら、起業に関する知識・スキルを指導している。 [情報協力]セミナー・起業道場において起業に関する情報を提供している。 [その他の協力](該当なし)</p> <p>市民・企業等が参加しやすい環境づくり セミナーについては、ホームページから受講申し込みができるように工夫しているほか、チラシや広報さっぽろへの掲載など、各種媒体を通じて広く受講者を公募することで、市民が参加しやすい環境づくりを実施している。</p>							
評価(成果)			課題				
<p>平成20年度は、計20回の「女性の起業セミナー」及び「団塊の世代の起業セミナー」の実施や3期におよぶ「女性・シニアのための起業道場」を実施し、合計171人の受講者に対し、様々な起業に関する情報提供をすることができた。</p> <p>具体的な内容としては、女性や団塊の世代を対象としたセミナー回数を大幅に増やしたほか、新たに実施した「女性・シニアのための起業道場」では、少人数でテーマに即した外部有識者による講義を実施することで、事業化に向けて抱える課題等について、よりきめ細かに、また、具体的な指導、助言を行うことが可能となった。</p>			<p>受講者に対し、セミナーや起業塾の修了後も継続的な情報提供やアドバイスを行い、創業へ向けて支援するためのフォロー体制の構築を検討する必要がある。また、女性の参加に比して、団塊の世代の参加が少ないので、PR手法に検討を要する。</p>				
今後の事業の予定・方向							
<p>毎年度の事業の結果を見極めつつ、より効果的な支援方法を検討し、起業後のフォローも含めた、一貫した支援体制を構築していく。また、同種のセミナー等を実施する他の支援機関ともさらに連携したうえで、より効果的な支援策を実施していく。</p>							

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

計画体系コード		2-2-3		事業名		団塊の世代及び女性の起業支援事業				
事業費の推移										
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計				
計画	事業費	0	5,000	5,000	5,000	15,000				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の他	0	0	0	0	0				
一般財源	0	5,000	5,000	5,000	15,000					
予算	事業費	0	6,000	5,900	-	11,900				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0		0				
	市の債	0	0	0		0				
	その他の他	0	0	0		0				
一般財源	0	6,000	5,900		11,900					
実績	事業費	0	6,000	-	-	6,000				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0			0				
	市の債	0	0			0				
	その他の他	0	0			0				
一般財源	0	6,000			6,000					
事業費の進捗率		(H19実績事業費 + H20実績事業費 + H21予算事業費) / (計画事業費)					79.3%			
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)										
(全体)										
[19年度]										
[20年度]										
[21年度]										